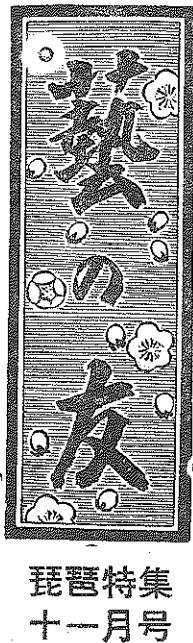


琵琶詩吟名匠録

- 日本琵琶楽協会**
事務所 東京都港区西新橋一丁目
105 電話(三三)七七八九番
- 薩摩正絃会**
事務所 東京都港区西新橋一丁目
105 電話(三三)七七八九番
- 薩摩正絃会**
理事長 辻 靖剛
事務所 185 国分寺市東元町一丁目
港区西新橋一丁目
- 日本国風流詩吟**
宗家 風宮 国風
事務所 東京都中央区本町三丁目
電話(三三)五八八番
- 日本芸能顕彰会**
理事長 鈴木 鉦次郎
事務所 東京都北区田端一丁目
114 電話(三三)六六一一番
- 錦心流琵琶教授**
本部 松田 静水
事務所 東京都大田区南千束三丁目
145 電話(三三)七〇七〇番
- 錦心流琵琶**
一水会本部
事務所 東京都文京区大塚五丁目
112 電話(三三)四四六一番
- 小山田賞水**
事務所 東京都文京区大塚五丁目
112 電話(三三)四四六一番
- 鶴派琵琶錦史会本部**
会主 鶴田 錦史
事務所 東京都江東区亀戸三丁目
136 電話(三三)六四三二番
- 薩摩琵琶、詩吟晴風会**
会長 浅野 晴風
事務所 東京都中央区本郷三丁目
164 電話(三三)八九二二番
- 望月 啞江**
事務所 市川市東野四丁目
272 電話(三三)八四六六番
- 薩摩琵琶、齊曲会**
事務所 東京都葛飾区青戸六丁目
125 電話(三三)五二九二番
- 菊水流本部**
事務所 東京都葛飾区青戸六丁目
125 電話(三三)五二九二番
- 宗家 入谷 錦鳳**
事務所 伊東市湯川一丁目
414 電話(三三)五二九二番
- 宗家 針谷 錦古**
事務所 高崎市岩鼻町二丁目
370 電話(三三)四〇〇六番
- 玄象会**
事務所 高崎市岩鼻町二丁目
370 電話(三三)四〇〇六番
- 弘沢 雨水**
事務所 市川市押切一丁目
272-01 電話(三三)二八四六番
- 日本琵琶振興会本部**
事務所 越谷市大成町一丁目
343 電話(三三)二四一三番
- 錦心流蓮水会**
会主 三浦 蓮水
事務所 西宮市羽衣町七丁目
662 電話(三三)五〇三六番
- 錦心琵琶秋声会**
事務所 東京都品川区西五反田四丁目
141 電話(三三)八三三三番
- 前田 秋声**
事務所 東京都品川区西五反田四丁目
141 電話(三三)八三三三番
- 錦心流琵琶教授**
本部 廣瀬 織水
事務所 大阪府枚方市上島東町四丁目
573 電話(三三)三九〇三番
- 錦心流琵琶宗家**
輝水会本部
事務所 東京都文京区本郷三丁目
113 電話(三三)七五七四番
- 輝水会山梨縣支部**
支部長 志田 錦禪
事務所 甲府市相生町二丁目
400 電話(三三)二二二二番
- 副支部長 長谷川 錦侯**
事務所 山梨市小原西一丁目
405 電話(三三)二〇〇〇番
- 幹事長 近藤 錦秋**
事務所 甲府市朝日三丁目
400 電話(三三)八五五七番
- 錦心流琵琶輝水会**
支部長 北米支部 錦稜
事務所 国風流詩吟師範(国風)
羅府市サマートン通六丁目
400 電話(三三)二二二二番
- 副支部長 福手 錦稜**
事務所 国風流詩吟師範(国風)
羅府市サマートン通六丁目
400 電話(三三)二二二二番
- 副支部長 西山 錦耕**
事務所 東京都練馬区旭町二丁目
176 電話(三三)二四七番
- 錦心流琵琶誠派**
誠山 小沢 錦弥
事務所 埼玉県八潮市八条三丁目
340 電話(三三)四二二〇番
- 鶴派琵琶鶴心会**
会主 友吉 鶴心
事務所 東京都台東区浅草二丁目
111 電話(三三)四二二〇番
- 鶴派琵琶鶴心会教授所**
会主 石坂 鶴朋
事務所 川口市安行原三丁目
334 電話(三三)三二八二番
- 鶴派、詩吟教授**
岳 俊 内山 鶴崇
事務所 札幌市豊平区中の島一条九丁目
062 電話(三三)八四七四番
- 錦心流大館派教授**
前田 田洲 月
事務所 東京都杉並区成田東三丁目
166 電話(三三)三三四番
- 大館派琵琶、詩吟**
副支部長 桑名 洲聖
事務所 東京都葛飾区白金三丁目
108 電話(三三)三六一七番
- 大館派琵琶、詩吟**
副支部長 平井 洲誠
事務所 埼玉県所沢市日吉町七丁目
359 電話(三三)三三三三番
- 大館派琵琶**
荒川 洲帆
事務所 東京都渋谷区渋谷二丁目
150 電話(三三)三三三三番
- 大館派琵琶、詩吟**
副支部長 稲垣 洲玲
事務所 東京都世田谷区梅丘一丁目
154 電話(三三)四四七五番
- 大館派琵琶、詩吟**
副支部長 松崎 洲陵
事務所 千葉県黒砂三丁目
281 電話(三三)三三三三番
- 大館派琵琶、詩吟**
副支部長 山田 洲鳳
事務所 東京都新宿区新宿二丁目
160 電話(三三)三三三三番
- 錦心流大館派教授**
彼ノ 矢洲 友
事務所 東京都渋谷区三軒五丁目
150 電話(三三)三三三三番
- 錦心流大館派**
中村 洲心
事務所 東京都杉並区高円寺南三丁目
166 電話(三三)三三三三番
- 錦心流琵琶**
島田 春水
事務所 東京都品川区小山三丁目
141 電話(三三)三三三三番
- 錦心流琵琶教授**
吉野 洲水
事務所 福井県鯖江市本町二丁目
916 電話(三三)三三三三番
- 錦心流琵琶**
奥村 慧水
事務所 名古屋市熱田区千代田町
456 電話(三三)三三三三番
- 新編支部長 樋口 禁水**
事務所 新潟市米山一丁目
950 電話(三三)三三三三番
- 北陸琵琶同好会本部**
会長 田中 歴水
事務所 富山市太田口通一丁目
930 電話(三三)三三三三番
- 錦心流琵琶、詩吟教授**
真水 田中 篁水
事務所 金沢市天神町二丁目
920 電話(三三)三三三三番
- 錦心流琵琶教授**
吉野 洲水
事務所 福井県鯖江市本町二丁目
916 電話(三三)三三三三番
- 錦心流琵琶教授**
中谷 襄水
事務所 横濱市中区花咲町一丁目
231 電話(三三)三三三三番
- 錦心流琵琶速水会**
会長 山口 速水
事務所 東京都品川区西目黒三丁目
116 電話(三三)三三三三番
- 錦心流琵琶親誠会**
会長 石井 桑水
事務所 横須賀市公郷町二丁目
238 電話(三三)三三三三番
- 国風流詩吟**
藤川 晴水
事務所 横濱市南区大岡町一丁目
233 電話(三三)三三三三番
- 錦心流琵琶**
藤川 晴水
事務所 横濱市南区大岡町一丁目
233 電話(三三)三三三三番

昭和五十年十一月一日発行



琵琶特集 十一月号

高松宮妃癌研究基金奉賛

第八回 全国吟剣詩舞道大会

十一月九日朝八時開演。武道館で吟剣詩舞の大家数千名が出演する



(笹川会長)



(笹川会長)

我等国民精神の人格五常の大道
保守のことは戦後特によく叫ばれ
て来たが、世界的な情勢変化にも
よるが容易に実効が挙げられぬ。思
想善導の偉人笹川長一先生が国民
精神教化の爲め吟剣詩舞振興会を
創立し、財団法人として社会福祉
に尽力されること数年、今日全国
三百万人近い会員を擁し日本一の

錦心流琵琶一水会本部主催の恒
例である錦心祭全国大会大演奏会
は、十一月十日十時より銀座七丁
目の東京ガスホールに於て本部役
員と全国四十支部が参加し賑々し
く開演される。

それに先立ち今春企画し着手
されてきた流祖永田錦心師の胸像
が完成し、また肖像画も美事に
出来上ったので、明年の故宗家五十
年祭を前に同日午前九時より入魂
と除幕式を挙行されるという。

式典には本部の小山田会長と全
役員並に全国各地支部の代表並に
関係者が参列し壮厳に挙行され
る。式終了後十時より開演となる。

参加支部は後述し開演となる。

東、若小牧、秋田、酒井、鶴岡、
仙合、いわき、高崎、足利、前橋
宇都宮、埼玉、埼玉、八相、横濱
横須賀、川崎、平塚、藤沢、小
田原、逗葉、新潟、中央、城東、
城西、城南、城北、江北、武蔵野
多摩、神岡、各古屋、福井、金沢
大館、神戸の各支部である。代表
者と奏曲は次の通り。

舟弁慶 函館上出鳳水 ▲石重丸
小樽若林鳳水 ▲湖水乗切 札幌二
反田岳水 ▲桶狭間 若小牧遠山機
水 ▲白虎隊 道東黒水照水 ▲竜の

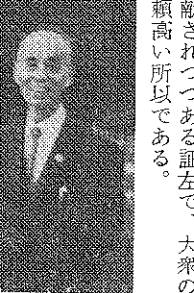
口 秋田竹内信水 ▲教盛 酒田中
林虹水 ▲良寛 鶴岡奥山散水 ▲屋
島の音 仙合倉林流水 ▲木村重成
いわき小野巡水 ▲月下の陣 高崎
堀口鮎水、岡本流水 ▲吉野懐古、
足利小野流水 ▲捨児 前橋半沢錦
水 ▲城山 宇都宮小林剛水 ▲羽衣
埼玉花菱主水 ▲村上喜刺 埼玉田
島松水 ▲秋海棠 八相丸山笛水 ▲
常陸丸 横濱濱溝交水 ▲竜の口、
横須賀森津水 ▲横笛 川崎小林政
水、白井帯水 ▲巖流島、藤沢今井
城水 ▲桐一葉 平塚森津水 ▲羅生
門 小田原高杉花水 ▲小栗酒 逗
葉本庄寄水 ▲河井菅電 新潟中
川水 ▲天目山 中央山崎典水 ▲
白虎隊 城東松尾昭水 ▲湖水乗
切 城西寺山注水 ▲本能寺、城南
田辺諒水 ▲説楽の春 城北青木早
水 ▲城山 江北阿久津彩水 ▲異國
の丘 武蔵野杉山旗水 ▲川中島、
多摩石井効水 ▲外二名 別れの盃、
静岡村橋水 ▲新撰組 各古屋阿
部勝水 ▲扇の的 福井内田景水 ▲
西郷隆盛 金沢水谷充水 ▲本能寺
大坂内田欽水 ▲小督 神戸三浦運
水。本部役員中の場合一曲を上げ
(曲未定)。

以上が本部より発表された地方
支部代表出演者と曲目であるが、

流祖永田錦心師胸像並に
色彩肖像画入魂と除幕式
十一月十日銀座ガスホールにて

大集団の頭に立つ人は礼節の正
しい公平無私の温情豊かな雅量の
ある方が望まれる。錦心流一水会
本部会長小山田賞水先生は、会長
就任以来十数年間に亘り其の重責
に留るのには首脳としての諸条件を
具備し、高潔の人格と博愛信義の
紳士であり、常に社会福祉へと貢
献されつつある証左で、大衆の信
頼高い所以である。

小山田賞水師
小山田会長は、明年に控えた流
祖永田錦心師の五十年祭を前に、
今回故宗家錦心師の胸像建立を思
い立ち、全国会員に呼びかけた結
果協賛多く美事に完成し肖像画も
併成されしとは全く会長の崇高な
仁徳の表示である。戦後の歴代
会長に此の人程信望を荷った会
長は無く、正に統帥の名士であり
大芸術家功成り名遂げた真の名
匠と讃えられる傑者である。



(小山田会長)

琵琶楽協会主催 コンクール成績

日本琵琶楽協会主催の第十二回琵琶コンクールは、九月二十八日銀座交詢社大講堂で行われ、東京と近郊の外九州、四国よりの参加もあって出場者三十四人(内二名欠席)で審査長吉川英史先生と審査員四名で午前十一時開始、田中井、古川、吉田、長谷山、板倉吉島、青沼、彼ノ矢、本橋、高橋江野沢、金尾、春日、熊手、笹木内田、堀越、若林、中村、林田、横溝、岡田、荒井、藤巻、佐藤、三上、木原、高田、山田、杉山、真泉、清川の三十二人が審査官に出席され、午後四時終り、採点発表の結果左記各氏が入賞す。

一位 高田登水 ▲二位 三上旭風、木原綾子 ▲三位 佐藤晃敏、山田洲鳳、荒井泰水の六名が入賞し、杉山、清川、板倉、青沼、中村、岡田、藤巻、熊手諸氏外四名が秀位に選ばれ表彰された。

表彰式は壇上に協会役員と審査員が並び、審査長の報告、会長より入賞者へ賞状と賞品授与、来賓放送協会と芸の友社長の祝辞で終る。

伝統音楽集団 琵琶楽会盛況

鶴田、山崎両名人特別作曲絶讃

伝統音楽集団の主催された琵琶楽の会が、九月二十二日夜七時より日仏会館ホールにて開演され、琵琶三重奏のための「とうり」、薩摩琵琶古典合奏曲「門琵琶」(正絃会員池野谷、栗原、仲川、古家、清川出演)、鶴田錦史師構成並に薩摩作曲と、山崎旭萃師前作曲の「須磨の政盛」(出演は筑前山田美喜子、薩摩半田綾子両人)で初会奏曲。平家琵琶「那須の与」二つの琵琶と打楽器によるレスポンス。最後に山崎旭萃名人の「安宅」の演奏で終わったが超満員の盛況であった。



(山本城賦師)

詩吟朗詠錦城流 彦根支部大会と コンクール決勝

現代吟詠界の至宝、錦城流宗家山元錦城女師会長の錦城会彦根支部は、市文化祭協賛として九月十四日十時より市市民会館第二ホールにて錦城会彦根支部大会を開催し併せて詩吟コンクール決勝を行って同支部は彦根市の人格名士で市民信頼の的となつての筑前琵琶の名人山本城賦師が民族精神作興のため創設され、以来十年余県下で大発展し滋賀県本部も創立され、山本城賦支部長は県本部長となつて居る。山本師は錦城会本部の最高幹部で徳望高い。

錦城流詩吟朗詠 茨城県本部大会

吟界の覇者で女流の権威である山元錦城宗家の会長である錦城会茨城県本部では、九月二十八日十時より勝田市の健康スポーツセンター製体育館で、勝田支部発会十周年記念を兼ね本部大会を開催された。出吟大家は本部部長戸城浩、城瀧父子を始め県内の水戸戸勝田、日立三支部並に笠間、那珂港、常陸太田、磯原の各道場の幹部と会員。東京本部より山元宗家、大塚城聖理事長以下総伝師範と師範格の大家が多数で盛況であった。城戸城瀧氏は筑前琵琶橋会の若手花形で有名である。

京都協会の大会

京都琵琶協会で東京、名古屋の隣県両派の名流四師を招待し九月二十一日正午より府立文化芸術会館三階ホールにて各流派合同琵琶演奏大会を開催、門琵琶合奏を序奏に、山本城賦、田中朋水、阪本、荒木旭媛、木下、戸田、牧、梅原旭瀧、馬場鶴水、矢吹吹美津、平井春嶺と協奏譜氏の順演に続いて名古屋よりの長谷川旭龍、同三輪桃水、同石河旭豊三名流の熱演、更に東京前田秋声師が宏壯な風格芸妙で巨匠の眞録を示し協会員古谷寛水、安住旭康、最後が植村寛水氏の力演で賑った。

横浜の錦心流の会

錦心流琵琶一水会横浜支部長の中谷襄水師は、一水会屈指の大家

静岡の琵琶剣舞会

静岡琵琶界屈指の大家として著名な赤心流鶴翁師は、在米吟詠界の大家物田国峰氏一行の訪日を迎へ九月二十七日十時より県婦人会館にて日米交換琵琶吟詠剣舞大会を開催された。開会の辞について「赤心会歌」、委員長挨拶、会員吟詠、祝辞、謝辞、協賛吟詠、鶴翁師、米田日吟吟詠二十名、赤心流二部合唱、協賛剣舞、琵琶三曲、大会役員吟詠、会長赤心流鶴翁師の吟詠で終了したが吟詠盛り沢山の出演で大賑いであった。

一水会金沢支部 秋季演奏大会

錦心流琵琶一水会金沢支部恒例の秋季演奏会は、十月十二日石川県婦人会館に於て開催される。これは金沢市で挙行されている日本

都師を聞く夕べ

東京の若手琵琶人の会では、九月二十日夕六時に文京区根津会館にて「都師錦師を聞く夕べ」を開催し、高久穂芳さんの前奏「扇の的」と都師の「茨木」を聴き、芸談に花を咲かせ一夕を楽しんだ。

輝錦師が出演

輝水会本部の第一人者輝錦師は九月廿七日渋谷東横劇場で催された名韻会へ出演好評を受けた。

山崎旭萃名人のリサイタル

11月23日大阪高島屋ホールで



(山崎旭萃師)

現代の全琵琶界を通じ第一流の名人と譽れ高い大阪の筑前琵琶の芸家で、大和流琵琶宗家山崎旭萃女師は、国内は勿論遠くアメリカへも招かれて斯業普及に活動を続け、文化日本の伝統芸能の向上に只管貢献され、その活躍振りは男子も及びぬ雄々しさで、日本精神の高揚と社会福祉面での裨益も頗る多く、積徳と信頼を双肩に荷つて人気の的である。

山崎女史は大阪に生れ、大阪で育つた芸詣一筋の貞淑人であるが今月初のリサイタルを来る十一月二十三日に大阪難波の高島屋ホールに於て開催する事となった。山崎師は幼少の頃舞踊を習つたこともあり邦楽芸界に知己も多し、リサイタルには得意の名曲の「茨木」、「安宅」を上演してファンを魅了する外「曲垣平九郎」を序曲に演奏し、また他楽器との合奏と義経絵巻の舞曲、羽衣の合奏曲等も揃えて華々しく興味深い琵琶楽の真髄を發揮する仕組である。出場される舞踊家も一流の

花形で、また新しい試みの和洋楽器合奏曲「マクレス」の出演者も其の道の名手揃いで大衆の期待に添う様大舞台を飾ると。上演される番組と出演者次の通り。

御祝儀「曲垣平九郎」山崎旭萃 ▲石井真木作曲「マクレス」 ▲山崎旭萃 ▲尺八、田一山、フルト岡哲子、ハープ村島淑代 ▲義経絵巻 立方天津流家元天津房三、びわ旭萃会々員 ▲茨木、山崎旭萃 ▲びわ「羽衣」立方瑞穂流家元瑞穂大次郎社中、びわ旭萃会々員 ▲「安宅」山崎旭萃 ▲千代の寿、合奏旭萃会々員。

以上であるが、最近の山崎師は九月中に大阪の国際現代音楽祭、東京の伝統音楽集団演奏会、岡崎での日本橋会全国大会、その他出演。更に十月には国立劇場で公演される「日本音楽の流れ」に出演されることが決つて居る。

千葉、鈴木家の慶事

東京日本橋に本社のある日本製茶株式会社取締役営業部長千葉正千代氏は、小樽市商工会議所会頭で日本製茶社長の川合一成氏ご夫妻の御嫁焼で、芸の友社社長鈴木士氏の息女喜美子と婚約整い、十月七日八芳園に於て神前挙式の後披露宴を張り數十名の方より祝福された。

小原旭成女史の 筑前雅会大公演

十一月一日機浜高島屋ホールで



(小原旭成師)

筑前琵琶会の名花で機浜一の秀技者と人気の高い小原旭成女史を中心とした雅(みやび)会が、十一月一日機浜西口の高島屋ホールに於て演奏大会を催すこと

本紙前号で報道したが、同会で大衆の鑑賞に競技は、筑前琵琶二十五曲、詩吟三十題、新琵琶楽、舞踊で、びわ曲のうち剣舞、舞入りが数曲あり、合奏や独奏で大舞台を展開すると。出演者の小原旭成さんを始め安倍旭幹、大津旭紅、広瀬翠紅、谷口旭幹、渡辺旭毅、田中旭讓、原田旭鳳、吉田旭明の諸氏は全国に知られた筑前琵琶の名手で、今月初出演の齊藤旭島、鈴木流泉、磯田旭章の三名は斯界の古参大家として有名であり新鋭と中堅、古参組の競演が興味深い聴き物である。

大館門六傑の 五州会霜月公演

11月1日夜本牧草故名人大館洲楓師門下の主厨巧

年賀交礼の お願い

芸の友紙御愛読を頂き皆様の御懇情に厚く御礼申し上げます。本年も余日少なく昭和五十二年の新年を迎える事となります。例年の通り年頭のお慶び交礼の紙上名刺御挨拶を取扱いますので本社後援の意味を含めて御協賛御申込みをお願い申し上げます。

御氏名掲載料は、一人一割金式千円、三千円、五千元、七千元壹万円以上。

御申込みは十一月二十八日限りで、料金を添え御氏名と住所明記の上申込みをお願いします。

十一月三日は 田中旭嶺師大会

銀座交詢社で

加藤錦陽氏主催 琵琶名流競演会

11月6日証券ホールで

三鷹芸能界の傑物加藤錦陽氏主催で十一月六日夕五時より日本橋三越前の第一証券ホールにて各流派琵琶名流競演大会が開かれる。出演者と曲目次の通り。



(加藤錦陽氏)

(前奏者二人で、白虎隊 平賀松翠。竜の口 加藤錦陽) 本番順不同で、石重丸、石田脩水 ▲恩響の彼方 長谷川錦舟 ▲長柄の秋風、原島旭粧 ▲扇の的 新部桜水 ▲川中島 押川旭葉 ▲大物の浦 若宮旭登 ▲戦艦大和 若水桜松 ▲鉢の木 遠藤鶴東 ▲曲垣平九郎 木原綾子 ▲茨木 都錦徳 ▲道成寺 広瀬翠紅 ▲以上の十名手の競演で入場料一人金千円を要すると。

橋会芸豪連の真技にファン恍惚

全国大会好評

筑前琵琶日本橋会主催、中部橋会司会の第七回目の全国演奏大会は、既報の通り九月二十四日十時より午後六時まで、戦国時代の名将で江戸幕府の礎となった徳川家康公の誕生地である岡崎市勤労会館に於て、岡崎市教育委員会、邦楽協会、各報道関係、芸の友社の後援で開催された。

この前日の厳しい残暑の秋晴れと交り小雨降りフジンの出足で鈍りかけたが、会場ロビーには衆議院議員中野四郎、同浦野幸男、参議院議員藤川一秋、愛知県知事仲谷義明、県議長坂信の各名士と、現代吟詠界の女王と定評高い錦城流宗家山元錦城師の錦城会総本部、錦城会愛知県本部、岡崎道場、同名古屋北支部、同千種支部、橋会専務理事で事務局長である畑田旭甲氏宗家の吟詠甲心会等よりの祝贈花が並び、日本橋会全国大会を祝福し激励され、舞台左右にも祝贈花一対で来目を惹いた。

演奏は、名古屋の清水旭洋（絃岩見旭香）の「別れの盃」を序奏に大阪の奥村「那須与市」、名古屋の菅沼、彦根の三浦（絃林田旭城）と絃の著名人が早くも腕の牙を示した。羽曳野の島田千三さんが「伽羅の史」で俊英の巧者振りを発揮、彦根の射手矢、松居、加藤岩崎の組が師林田さんの絃でイキの合った熱演で拍手を浴ぶ。名古屋

屋の谷本、彦根の樋口、名古屋の稲本、岐阜の坪内の各氏がそれぞれ師匠の絃で自力を絞っての力演でファンを喜ばすれば、東京の佐藤旭天紅、厚木の三橋旭峰、米子の田子旭園さん等の橋会中堅の花形で将来を期待される三女性の独演が好評。東京松村旭壺、鳥取北村旭良、北九州友田さんの三女性は、全国大会は体験組で古参堅の闘手で力奏これ努めた。

式典は、司会側の志水氏が開式を宣し、御挨拶に家元で会長の橋田旭甲氏、専務理事で事務局長の畑田旭甲氏、祝辞を岡崎市長内田喜久氏、芸の友社長鈴木木士が述べて拍手裡に終る。（第二部）の序奏は羽曳野の島田旭紅、島田旭壺、両若手組の全国大会へは初出演で「鴨川の露」を上演、技量を示す。これも初目見得の東京村上旭修青年の熱奏。三番手には毎大会の花と謳われた東京金子旭昭、城戸旭海のコンビ「西郷隆盛」が佳く、大阪木村旭勝、東京丸山旭壯、大阪寺尾旭吉、中堅三氏は練磨の技量が目立つ。箱根の押川旭葉、彦根の林田旭城両女流の各単奏は実にみごとな出来栄で全場の人気を沸かした。京都矢吹旭美津、神戸久徳旭蘭両中老組の合奏「別れの盃」は貫録芸の重味であった。特別番組「秘曲重演」は司会側委員の名古屋長谷川旭鶴、石河旭豊、松本旭柳、三鼓、琴に一宮の小川旭典さん、主と笛の伴奏で巧演し充分聴客を魅しませ、田旭蓮、志水旭城三師範の熱演で幹部量をきかせた。東京山元旭錦

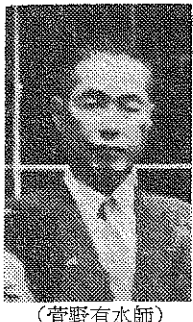
宗範の「茨木」は、壮重な気品と貫録溢れる名人芸で、ファンを圧倒し恍惚たらしめ正に天下一品。大阪山崎旭幸宗範の新曲発表「壇の清悲曲」は、馴染ない曲だけに名人芸の甘味は充分だが、一般ファンへの感しは如何に。特別番組「茶緑録」は、岡崎の畑田、小野内、岡田、辻村、酒井の婦人連の歌、名古屋の伊佐地、長谷川、石河、岩見、松本の女流大家の絃に琴を一宮の小川女史、点前は岡崎の裏千家宗匠塚本宗嶺社中数名出場の華やかな大舞台を展開し好評のうちに午後五時五十分良果を取め閉会を告げた。記念撮影して散会した。

岡崎市で全国大会の催しは初めてであり、市長さんの配慮と畑田旭甲専務局長さんの一方ならぬご尽力に参加代表から感謝された。

二月自動車事故で左足大腿骨を骨折し横濱市民病院へ入院、一時は再起不能とまで重態に陥ったが日常信仰心の厚い師として神仏の御加護もあって専心治療の効あらわれ、入院六ヵ月で漸く退院され目下自宅で療養中であるとは一先づ安堵と喜ぶ。然し老年の骨折は完全状態に復するまでには相当期間を要すが、目下は杖歩行し得るとは喜ばしい。一日も早い全快を祈っている。

に献身的な嶺旭蝶師

伝統的民族精神芸術筑前琵琶は九州福岡の郷土芸術から発展し、国内は勿論海外にまで進展されている。同地の筑前琵琶保存会の主幹である巨匠嶺旭蝶師は、同芸で名声を高めたつづけるが、今回名取市文化財保護委員会から史蹟比翼城の作詞を菊地劍翠氏が完成されたので、その作曲を依頼され作譜に心労中であると聞く。また名取市庁舎の新築落成祝賀にも招かれて演奏される外、東北の史蹟である青葉城や広瀬川、白石断崖子の仇討等に就ても作曲研究中であるとかで人気いよいよ高まった。



(菅野有水師)

横浜琵琶界の重鎮

高橋肆水師車禍

錦水流琵琶界の長老で曾て一水会横浜支部長の重責をも果された信望厚い律義者高橋肆水師は、現代吟詠界の権威である国風流宗家雨宮国風師一門の古参幹部各星と敬愛され、横浜では琵琶両道の大家で高名であるが、高橋師は去

二月自動車事故で左足大腿骨を骨折し横濱市民病院へ入院、一時は再起不能とまで重態に陥ったが日常信仰心の厚い師として神仏の御加護もあって専心治療の効あらわれ、入院六ヵ月で漸く退院され目下自宅で療養中であるとは一先づ安堵と喜ぶ。然し老年の骨折は完全状態に復するまでには相当期間を要すが、目下は杖歩行し得るとは喜ばしい。一日も早い全快を祈っている。

少年組の琵琶育成

福岡商工会主催の福岡県物産展が十一月七日から東京で開かれるので、会期一週間に郷土芸能として筑前琵琶演奏が上演される。そのため嶺旭蝶師は門下をつれて上京されるといふ。



(嶺旭蝶師)

橋会総会と懇親会

筑前琵琶日本橋会の総会は、毎回全国大会の折りに開く事になっている。今年も同会中部橋会の厚意で大会前日の九月二十三日岡崎市の史蹟法蔵寺、大樹寺、岡崎城を観光後グランドホテルで開き、堀田事務局長司会し、家元橋旭宗氏の挨拶、堀田局長の事業報告と会計報告あり、規約改案を協議、次年度全国大会開催地を彦根に決定して閉会。懇親会に移り堀田局長名指で来賓芸の友鈴木社長、同前田秋声両氏より橋会との関係因果話と祝辞ありて開宴、和やかに交盃を挙げ親睦を深めた。

期待される名花

米子 田子旭園女史

何事によらず衆人より拔んでて成功される人は第一に努力で、天賦と運賦が伴わなければ事成就は難かしい。芸能界で各人とか芸家家または大家と呼ばれる人々は、



(田子旭園さん)

皆この三つに恵まれている。巧者揃いの筑前琵琶芸界で、現在橋会の子旭園さんは、天賦の豊富な美声と才智に富み、家庭的に運賦にも満されている。天才的の芸好者な

れど健康すぐれぬのが不幸で、これを克服し、研修を積みだ大家まは芸豪、名人の域に進むことは期待して至難の業ではなからう。自重と努力を切望す。

伝統日本芸能近代化の特別公演

11月30日に催す

東京都武蔵野市吉祥寺東町の日本伝統芸能同交會主催の恒例特別公演は、十一月三十日昼の部は正午、夜の部は夕五時開演、虎の門の国立教育會館虎の門ホールで催される。今回の出し物は、能楽巴琵琶錦心流で恩譽の彼方、義太夫は新版歌舞文野崎村の段、創作舞劇元祿模倣機軸姿七場である。入場料金二千五百円を要す。出演者の主な方は、能は松間金太郎、琵琶は都錦蝶、義太夫は竹本朝重外

名古屋琵琶界の花

石河薫楓師大会

中京筑前琵琶界の名匠で、吟を斯界の権威神松橋々長篠田桜輪師の親教を受け、江楓流宗家を自立した女傑石河薫楓女史は、情義豊かな明るい社交振りが人気を呼ん



(石河薫楓師)

四方田師の大会

10月26日藤岡市で

現代詩吟界の巨星と称えられ、群馬県下芸能界の覇王として秀技と徳を讃えられている吟詠師古流宗家針谷錦古師は、美声王として全国に名声を輝かし多趣味芸能の



(四方田錦師)

巧者である。その針谷師門下の筆頭師範である藤岡市の藤城会長四方田錦隆女史は、針谷師の芸風と人徳を慕って入門以來十五年、藤城会を創立して民族精神教化に尽力し、吟界では殆んど全国的な名声を博している。今回十五周年に当り恩師並に同門の名手の外斯界の

岡部錦蝶老師の米寿祝賀琵琶会

11月30日大阪の科学技術センター

権威である雨宮国風先生と東京吟界の大家数名を招き吟詠大会を十月二十六日藤岡市豊業會館に於て開催されると。この催しに眞出身の衆参両院議員と県市議と有志が協賛されているので当日の盛況は想像される。



(岡部錦蝶師)

関西琵琶界の女流元老である岡部錦蝶老師の米寿祝賀琵琶演奏會は、十一月三十日正午より大阪西区榎一ノ二一八大阪科学技術センター八階ホールで開催される。主催は親族一同である。前号

日時 十一月一日 夕六時 開演

会場 上野 本 牧 亭

五州会琵琶演奏会

入場料 五百円 主催 五州会

正絃会の記念会

聴衆の出足阻む

東京の薩摩琵琶演奏家の団体として永い歴史を持った修練會が発展の解散し、正絃会として創立十五周年を迎えた記念の秋の演奏大会は、十月五日十時半より銀座交詢社ホールで催された。この日折悪しく台風十三号の襲来に連れて午前中より降り出し午後には雷雨となつて豪雨出水の警報であった。また薩摩派の元老で去る四月勲四等受賞の辻崎剛翁も健康を害し自宅で静養中とて幾分人氣に影響もあつたろう。それに台風襲撃が大きくファンの出足を阻んだ。演奏は予定通り開始されたが、出演者中には年輩者や遠隔地よりの参加もあり、帰途を案じての欠席者も出でて予期せぬ不振の記念会となつたのは残念であった。

雷雨と台風で

会場市立西区民センターと記したのは誤りで訂正する。

琵琶詩吟名匠録

筑前琵琶日本旭会
本部 102 東京都千代田区三番町三ノ二
電話(03)321-1111

筑前琵琶日本旭会
会長 松岡 旭岡
520 大津市津坂一丁目一ノ三
電話(077)24-9338

筑前琵琶日本旭会
副会長 齊藤 旭章
102 東京都千代田区三番町三ノ二
電話(03)321-1111

筑前琵琶日本旭会
理事長 榎本 旭風
537 大津市東成区神路三ノ八ノ六
電話(077)33-1111

詩吟静風流鳳凰会
旭風 笹川 鎮江
112 東京都文京区千石町三ノ三
電話(03)381-0732

筑前琵琶橋会師範
旭邦会 大坪 旭邦
154 東京都世田谷区梅丘五ノ六
電話(03)340-0560

筑前琵琶旭会
宗家 光澤 山崎 旭萃
569 大阪府高槻市津之江町三ノ三
電話(072)658-0800

筑前琵琶 詩吟教授
橋会師範 山元 旭錦
166 東京都杉並区成田西一ノ六
電話(03)346-1111

事務局長 岡崎 市福寿町七ノ七
電話(03)346-2111

筑前琵琶日本旭会
大師範 押田 旭窈
160 東京都新宿区三栄町一ノ六
電話(03)335-4591

筑前琵琶日本旭会
大師範 河野 旭保
802 北九州市小倉北区馬借一ノ三
電話(093)834-0000

筑前琵琶旭会
大師範 柴田 旭堂
651 神戸市東灘区上筒井通三ノ二
電話(078)21-1111

筑前琵琶旭会本部
大師範 藤巻 旭陽
三豊区高松町三ノ二 電話(087)55-1111

大教司 藤巻 旭陽
253 茅ヶ崎市香川一ノ八
電話(046)51-5683

大教司 藤巻 旭陽
349-01 埼玉県蓮田市御前橋一ノ六
電話(048)68-1111

筑前琵琶教授
旭會 田中 旭嶺
154 東京都世田谷区野沢四ノ七
電話(03)340-0745

筑前琵琶博多旭会
810 福岡市中央区春吉一ノ八
電話(092)331-1111

筑前琵琶橋会師範
総和流琵琶吟 板谷 旭邑
730 広島市橋本町(0)一五号
電話(082)239-1111

筑前琵琶橋会事務局
事務局長 堀田 旭甲
444 岡崎市福寿町七ノ七
電話(052)445-1111

筑前琵琶橋会師範
旭柳会 松本 旭柳
461 名古屋市東区東外堀町二ノ六
電話(052)526-0000

筑前琵琶日本旭会
師範 原島 旭粧
160 東京都新宿区西新宿一ノ七
電話(03)335-5644

静風流詩吟 琵琶
鳳凰 峯 旭孝
177 東京都練馬区東大泉町一ノ四
電話(03)358-0000

筑前琵琶旭会
師範 大津 旭紅
167 東京都杉並区南荻窪一ノ三
電話(03)333-1111

筑前琵琶旭会々々長
師範 田中 旭昇
653 神戸市長田区梅ヶ香町一ノ二
電話(078)21-1111

筑前琵琶橋会師範
木下 旭電
272-01 千葉県浦安町浦安一ノ四
電話(0476)51-1111

大和流琵琶吟
師範 安藤 光鵬
158 東京都世田谷区東玉川三ノ三
電話(03)340-1111

筑前琵琶橋会師範
旭瑛会 佐伯 旭瑛
577 東大阪市後徳町一ノ二
電話(072)483-1111

筑前琵琶橋会師範
師範 林田 旭城
522 彦根市中央町一ノ三
電話(057)336-1111

筑前琵琶橋会
師範 押川 旭葉
250-04 神奈川県箱根町強羅二ノ〇
電話(046)21-1111

筑前琵琶 詩吟教授
詩吟師範 石河 旭豊穰
464 名古屋市千種区徳川町一ノ三
電話(052)780-0900

錦心流琵琶
愛吟会 山田 幻水
237 横須賀市船越町一ノ五
電話(046)61-3676

都派琵琶家元
都 錦
113 東京都根津二丁目一ノ五
電話(03)570-1111

千葉玉山会
171 東京都豊島区長崎一ノ二
電話(03)561-1111

日本錦古流総伝教師
四方 田 錦隆
375 藤岡市古桜町二ノ四
電話(027)77-1111

吟詠教授、晴声会
会長 中村 晴聲
430 浜松市浜谷町三ノ七
電話(053)766-0000

錦心流琵琶
加藤 錦陽
181 三鷹市井の頭三ノ一九
電話(03)343-7965

翠琵琶本部
宗家 竹下 翠風
168 東京都杉並区下高井戸
電話(03)340-1111

筑前琵琶橋会師範
北村 旭良
680 鳥取市片原四ノ二
電話(0852)22-1111

筑前琵琶橋会師範
久徳 旭蘭
651 神戸市東灘区八幡通四ノ二
電話(078)21-1111

錦琵琶本部
水藤 藤五郎
176 東京都練馬区旭町三ノ三
電話(03)340-4498

琵琶清吟会本部理事
詩吟光吟会本部会長
西村 錦風
154 東京都世田谷区下馬一ノ三
電話(03)340-1111

新部 桜水
154 東京都世田谷区下馬一ノ三
電話(03)340-1111

錦心流琵琶錦堂派
錦賜会 秋山 錦賜
251 藤沢市鶴沼一ノ二
電話(046)33-7867

薩摩琵琶鶴声風
遊心会 若林 鶴山
小田原市浜町三ノ二
電話(046)22-1111

水藤錦直門
木原 綾子
274 船橋市高根台四ノ一
電話(0476)66-7940

筑前琵琶日本旭会
師範 中村 旭園
810 福岡市中央区今川一ノ三
電話(092)717-0717

筑前琵琶橋会
師範 樋口 旭清
815 福岡市南区長住五丁目一ノ六
電話(092)318-1111

筑前琵琶詩吟教授
師範 若宮 旭登
189 東村山市美住町一ノ四
電話(0426)91-1111

筑前琵琶 詩吟授
師範 佐野 旭晴
657 神戸市灘区上河原通三ノ四
電話(078)21-1111

みのある書道展盛況

十月五日小平市福祉会館で開催された広瀬圭子女士主催の「みのある書道展」には、女史門下生の優良作品多数の外、特別出品として故西脇眞石、文化書道学会会長西脇眞石同会審査員秋光紫光、同工藤巖石先生の筆蹟が披露され、国語学者金田一春彦先生の「日本の美」についての講話があり、観客も多く盛況であった。広瀬師は書道、生花、琵琶を教える良師である。

函館、蘇水吟詠会

北海道琵琶界の元老で吟詠蘇水会会長の函館市の高橋蘇水師は、十月十八日市民会館にて吟詠と琵琶発表会を開き、一門詩吟二十数題と蘇水師は琵琶「月下の陣」と「義士の討入」の二曲を演奏された。

武絃会の研修会

武絃会と一水会多摩支部の合同研修会は、九月十四日午後小金井市福祉会館にて開き、伊藤馨水支部長始め清水、杉山、松田、坂本中島、石井、中村、小川諸氏出席演奏された。

正絃会九月例会

薩摩琵琶正絃会の九月演奏会は二十一日午後一時より芝愛宕山菜根で催された。

筑前琵琶橋会師範

香城会長 岩見 旭香
466 名古屋市昭和区滝子町四ノ六
電話(052)966-6666

琵琶詩吟名匠録

錦心流琵琶
萩野 甲水
173 東京都板橋区板橋町一ノ五
電話(03)348-5944

薩摩琵琶
古家 絃風
124 東京都葛飾区立石一ノ二
電話(03)573-3994

遠藤 鶴東
280 千葉市登戸四ノ九
電話(043)41-9101

薩摩琵琶、正絃会
須田 誠舟
248 鎌倉市大町三ノ二
電話(044)35-3570

薩摩琵琶正絃会
清川 嵐舟
272 市川市野野六ノ一
電話(043)32-7224

琵琶、詩吟教授
緒方 晴舟
192-02 多摩市桜ヶ丘二ノ二
電話(0426)33-7400

錦心流琵琶
野尻 源次郎
534 大津市都島区毛馬野一ノ一
電話(077)21-5611

紫舟詩舞
紫舟会 小林 紫舟
249 沼津市山の根二ノ一
電話(055)29-8556

筑前琵琶
須田 旭綱
150 東京都渋谷区宮前二ノ二
電話(03)349-2388

日本琵琶同好会

151 東京都品川区西五反田四ノ八
電話(03)348-3333

吟詠 赤心流家元
赤心流 鶴翁
420 静岡市西草深町三ノ二
電話(054)53-1472

正派薩摩琵琶吟
最上 穂洲
031 八戸市内丸一ノ九
電話(017)877-5111

静岡県吟詠同好会副会長
琵琶吟詠正吟会々々長
伴野 鶴風
420 静岡市青谷三丁目一ノ二
電話(054)944-4400

薩摩琵琶南風会
田川 富峯
920 金沢市長町一丁目四ノ四
電話(076)21-0000

鎌倉琵琶
春山会 曾我 龍城
248 鎌倉市長谷一丁目一ノ三
電話(044)790-2550

錦心流一水会中央支部
幹事長 戸谷 曙水
110 東京都台東区下谷一ノ五
電話(03)381-1111

空城流吟舞、詩吟
村上 空城
011 秋田市旭南一ノ三
電話(011)23-2559

薩摩琵琶
柏木 篁道
125 東京都葛飾区鎌倉町四ノ元
電話(03)688-1947

錦心流琵琶
石田 脩水
257 神奈川県秦野市寿町六ノ三
電話(045)81-0233

染料・染色助剤・化学工業薬品
合成接着剤・界面活性剤・製造卸商

戸谷染料商店

株 式 会 社
社 長 戸 谷 曙 水

本社 東京都台東区下谷2丁目8の9
電話(873)3111, 3112, 3113, 3114, 3115
工場 埼玉県草加市吉町1丁目5の21番地
電話 草加0489 ④4955番

精密部品加工業 (腕時計部品)

ネクタイ整形具(タイフレンド)製造販売

平井精密工業 有限会社

本社 所沢市日吉町17-13 電 0429 (22) 3175
工場 所沢市荒幡 218 電 0429 (22) 3660

社長 平井 円吉 (洲誠)

お酒ご新鮮魚
大衆の実質酒場

荒井屋

友吉 健ちゃん
東京浅草雷門横
電話(84)4251番

最古の伝統と最高の技術

薩摩琵琶 専門製作

附属品一式

創業明治十一年

石田琵琶店

東京都港区芝田町八八番
電話(芝)六五四四
西久保巴町電停横大通り八番

薩摩琵琶 各定価1,000円
送 料 85円

筑前琵琶製作
三田村 琵琶糸

三田村楽器店

東京都渋谷区神山町八番地
NHK放送センター1西口前
電話(03)349-6821番